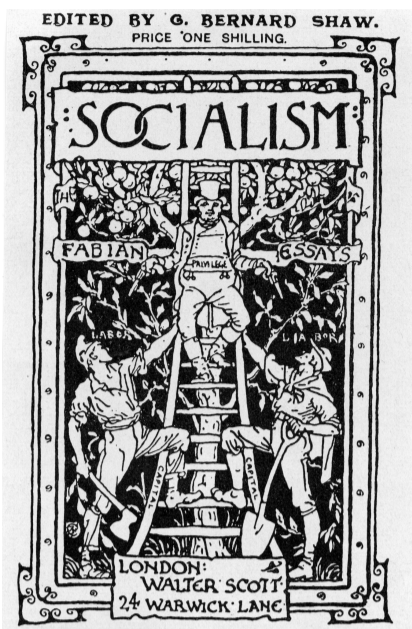


# 基督教友愛新聞

発行所：  
白十字キリスト教  
社会主義研究会  
<http://www.ichthus.net/css>  
発行人：  
倉井 香茅哉 (独立系研究者)

# フェビアン協会

## 一九世紀末から現在まで、英国における福祉国家論の基盤をなす社会主義団体



Essays by G. Bernard Shaw, Sydney Olivier, Wm. Clarke, Hubert Bland, Sidney Webb, Annie Besant, G. Wallas.

写真：『フェビアン論集』の表紙

(c) INTERFOTO / Alamy Stock Photo

今回は、一九世紀後半

の英国で設立された社会主義団体にして福祉国家論の基盤であるフェビアン協会を紹介したい。

一六世紀初頭、英国では、すでにトマス・モアのユートピア思想が生まれていた。一九世紀にはオーウェン主義やリカードの経済学が生まれ、一八三〇年代から一八四〇年代にかけてチャーティスト運動が広がった。しかしながら、チャーティスト運動は一八四八年以降に終焉した。イギリスは産業革命の時代を迎え、工業製品の供給を独占する「世界の工場」として、ヴィクトリア黄金時代 (Victorian Golden

Age) と呼ばれる繁栄を謳歌した。以上の経緯から、一八七〇年代までの政治経済の基盤は、産業ブルジョアジーを中心とするレッセ・フェール (自由放任主義) に置かれた。J. S. ミルの『自由論』やサミュエル・スマイルズの『自助論』が書かれた時代である。

ところが、一八七〇年

代後半にヴィクトリア朝

の繁栄が終わり、一八八〇年代には、輸出の減少、失業者の増加を伴う継続的な不況に見舞われた。この停滞の原因の一つは、ヨーロッパ諸国及びアメリカ資本主義の発展である。当時のヨーロッパは不況の最中にあつたが、その結果として各国の資本は集中され、いわゆる独占資本主義の段階に入った。列強の帝国主義的な競争は激化し、英国資本に対する大きな脅威となつた。

### 論説 + 立憲民主党と市民の未来

安倍政権圧勝の状況下、立憲主義を守る闘いに、草の根から声を上げていこう。右でも、左でもなく、前へ!! (Avanti!!)

一〇月二二日に投票に駆けつけた。以後、枝票された第四八回衆議院議員選挙では、自公政の街頭でマイクをとり、権が圧倒的な議席数を獲得した。しかし、そのような状況下にも真の希望はあつた。立憲民主党の躍進である。

選挙戦開始直後の一〇月一四日、「東京大作戦」と銘打った立憲民主党の街頭演説会が新宿駅東南口前で開催された。海江田万里候補 (東京一区) の演説を皮切りに、一水会・元最高顧問の鈴木邦男氏、漫画家の小林よしのり氏が応援

に駆けつけた。以後、枝野幸男代表は、日本全国の街頭でマイクをとり、聴衆に語りかけた。「右でも、左でもなく、下から前へ。」「皆さんこそが、この闘いの主役です。」社会民主党、日本共産党も選挙協力を行使し、市民連合もサポートした。米国のサンダース旋風、英国のコービン労働党躍進に通ずる構造的な力動性を感じた。

二一世紀、協同奉仕の市民共同体の創設をめざして、立憲民主党の今後の動向に注目したい。

## 新中産階級知識人による社会改良団体マルクス主義の革命志向、唯物論に対抗

一八八〇年代の社会状況を背景に、イギリスの伝統的なリベラルの急進主義は、ヨーロッパ大陸から流入したマル

クス主義、アメリカからもたらされたヘンリー・ジョージの土地改革思想と接合され、さまざまな社会主義団体を産み落とした。一八八三年、米国の在住の人道主義者であるトーマス・デヴィッドソンが、ロンドンで新生活友愛会を設立した。イン

「自己の改革」を目指したが、その後、人格の完成による社会改良は容易に実現され得ないとの認識が広がり、政治・経済

的な主張が強く打ち出された。その流れの中から、一八八四年一月、フェビアン協会が成立した。著述家のフランク・ポドモアのほか、作家のバーナード・ショー、協会の理論的主柱となるシドニー・ウエップ、ベアトリクス・ポター、さらに、SF小説家のH. G. ウェルズも名を連ねた。

当初、協会内部には、社会主義、改良主義、急進自由主義が併存していた。しかし、一八八六年

の不況と失業者の増加を背景に社会民主連盟や社会主義者連盟がデモを敢行する中、フェビアン協会は理論の建設に沈潜し、一八八七年の「基本綱領」で社会主義を明確に標榜した。リカードの地代論とジェヴォンスの限界効用理論を採用し、漸進的な社会発展による理想社会の建設を目指した。また、ダーウイン、スペンサーの影響を受け、有機的社会の発展の過程で個人主義や自由主義の限界が露呈したことに対し、その救済策としての団体主義を掲げた。中産階級を主要メンバーとし

### 【参考文献】

- (一) 山田寿一「草創期のフェビアン協会に関する一考察——一八八七年六月『綱領』(The Basis of the Fabian Society)の採択まで」、『中央学院大学論叢 商経関係』(中央学院大学、一九七五年二月)
- (二) 岡谷三喜男「フェビアン社会主義——社会主義のイギリス型について」、『岡谷三喜男著作集』第二巻(岩波書店、二〇〇三年五月)

### 天帳院日記

少年期から、SF(サイエンス・フィクション)の世界観に陶酔していた。中学一年次、美術の課題で、H. G. ウェルズの小説『モロー博士の島』のイメージ画を描いた。また、ウェルズの小説『タイム・マシン』を想起させるロバート・ゼメキス監督の映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』に熱中した。三作目の劇中、ドクとマーティがタイムスリップした一八八五年は、渡米した内村鑑三がペンシルベニア州の知的障害児学校(エルウイン校)での奉職を経てアマスト大学に入

学した年である。無論、現実と虚構の別世界であり、映画ではストーリーを重視したゆえの時系列の矛盾もみられる。とはいえ、想像を膨らませると楽しい。人間の創造力には、無限/夢幻の可能性がある。Time passes by. 時間は過ぎ去るものである。だからこそ、未来は自分の意志で切り拓かねばならない。

# 告知

待望の査読付き学術論文

倉井香矛哉 (独立系研究者)

## 現代日本人と「心の闇」の構造

——〈神〉の不在の「近代」における「<sup>ニヒリズム</sup>虚無主義の克服」の可能性

### アレ Vol. 3

特集「場所」はどこにある？

編集：アレ★Club

初頒布：第二十五回文学フリマ東京

日時：2017年11月23日(木祝)

会場：東京流通センター 第二展示場

(アクセス：東京モノレール「流通センター駅」徒歩1分)

主催：文学フリマ事務局